

第 45 回

関西学生アーチェリーフィールド選手権大会 実施要項

期 日 《予選》2022 年 9 月 5 日(月)
《決勝》2022 年 9 月 6 日(火)

会 場 白梅スポーツクラブ

主 催 関西学生アーチェリー連盟

関西学生アーチェリー連盟

会 長	中川 隆弘
委 員 長	高橋 由樹
副 委 員 長	渡沼 佑斗
実行委員長	渡邊 柊馬
記録委員長	大森 鈴花
競技委員長	田中 碩彦

- ・ 期 日 2022 年 9 月 5 日(月)～9 月 6 日(火)
- ・ 会 場 白梅スポーツクラブ（京都市北区雲ヶ畑出谷町 167）
- ・ 競技種目 フィールド世界選手権ラウンド
- ・ 部 門 リカーブ部門 コンパウンド部門
- ・ 競技方法 予選ラウンド
フィールドラウンド
マーク 24 標的

決勝ラウンド

世界選手権ラウンド

予選ラウンドの 1 位・2 位がファイナルラウンドの準決勝に進出します。予選ラウンドの 3 位から 10 位が下記の 4 つのプールに分かれてイリミネーションラウンド 1 回戦を行います。プール A の勝者はプール D の勝者と、プール C の勝者はプール B の勝者と対戦し、ファイナルラウンドの準決勝への進出者を決定します。イリミネーションラウンドの対戦は 6 標的で行い、マークの標的を使用します。

プール A	プール B	プール C	プール D
3 位	5 位	4 位	6 位
10 位	8 位	9 位	7 位
11 位	13 位	12 位	14 位
18 位	16 位	17 位	15 位
19 位	21 位	20 位	22 位

ファイナルラウンドは、1 標的につき 3 射ずつ、4 個のマーク標的による 2 マッチ（準決勝戦、メダルファイナル）を行います。

準決勝戦では、プール A,D の勝者が予選 2 位の競技者と、プール B,C の勝者が予選 1 位の競技者と対戦します。対戦の勝者はゴールドメダルマッチに、敗者はブロンズメダルマッチに進みます。

※各部門については、出場人数によって決勝ラウンドの有無を決定します。

4 名以上 10 名未満の場合は、決勝ラウンドには 4 名進出し、セミファイナルから行います。4 名未満の場合は、決勝ラウンドは行わず、予選ラウンドの成績で表彰します。

- ・ 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則（2022～2023 年）に則って行います。

- ・ アクセス 北大路駅前(雲ヶ畑バスもくもく号) → 8:40 発
白梅橋 → 9:06 着

- ・ 注意事項

- 車でご来場の方はできるだけ相乗りをお願いします。
- 競技進行を円滑に行うため、選手の皆様のご協力をお願いします。
- 今大会は、全日本アーチェリー連盟公認大会とします。
- 今大会の予選の点数は、本年度の全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会の選考基準となります。また、RC 男子、RC 女子の各優勝者には全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会の地区推薦枠が与えられます。
- 各大学のユニフォームを必ず着用してください。
- 昼食は各自で用意してください。
- 競技方法などにつきましては事前によく勉強しておいてください。
- 人数の都合上、参加人数の変動で試合形式を変更する可能性があります。
- 虫刺され等防止の為の対策は各自で行うようにしてください。

【個人情報・肖像権の取扱いについて】

- 大会に出場する選手の情報については、大会プログラムへの掲載、会場内での成績表配布やアナウンス、加盟団体や関係期間、マスメディアなどの報道機関への情報提供、本連盟 SNS への画像や映像の掲載を行うことがあります。
- 登録選手は本連盟が主催する試合、大会において選手の肖像・映像・氏名などが報道、放送されることが及びこれらの使用に対して許諾を与えるものとします。
- 以上の目的以外に使用する場合は、本人に通知し承諾を得ます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の事項を守ってください。

- ・ 監督コーチ(学生でも可能)2人とカメラマン1人のみ試合会場への入場を許可します。
- ・ 監督、コーチ、カメラマンの入場を希望される場合は、事前に出場者名簿にその旨を記載してください。

当日、会場入口で受付を行い、許可証を配付します。

- ・ 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる

ア 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- ・ マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- ・ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること(会場入口に消毒用アルコールを設置します)

- ・他の参加者、本連盟スタッフ等との距離（できるだけ2 mを目安に）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- ・感染防止のために本連盟が決めたその他の措置の遵守、本連盟の指示に従うこと
- ・本大会では「大阪コロナ追跡システム」を導入します。来場日ごとにシステムへの登録をお願いします。（QRコードを読み取り、メールアドレスを登録して完了します。）
- ・イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

大会役員

会 長	中川 隆弘
委 員 長	高橋 由樹
副委員長	渡沼 佑斗

競技委員

競技委員長	立石 修			
大 会 総 務	西村 光矢			
D O S	松本 陵太			
審 判 長	田中 碩彦			
審 判 員	山崎 風斗	白井 雪菜	玉田 篤朗	松本 菜沙
	徳田 涼太郎	金城 弾	平塚 大賀	棚山 竜誠
放 送	渡邊 柊馬	林 和香那	川畑 嘉大	
計 時	吉年 遼一郎			
記 録	大森 鈴花	宇田 朱里	金城 弾	松浦 真宙
広 報	松本 菜沙			
財 務	玉田 篤朗	樋口 和希	徳田 涼太郎	
資 材	平塚 大賀	小池 暖喜	的場 聖	
大 会 普 及	棚山 竜誠	富高 歩実		